

## 第 6 章

### ブルネイの経済地理統計データ

熊谷 聡

キーワード：

ブルネイ 経済 地理 データ

#### 1. 地理的区分

ブルネイは、第 1 段階で 4 つの郡 (District) に分割される。4 つの郡とは、ベライト、ブルネイ・ムアラ、トゥンブロン、トゥトンである。GSM では人口規模や面積、統計の入手可能性などを考慮して、現状ではブルネイの分析単位を国レベルとしており、下位の地理的区分への分割は行っていない。

#### 2. 産業分類

ブルネイの産業分類は、Brunei Darussalam's Standard Industrial Classification (BDSIC) として直近では 2007 年に改訂されている。BDSIC 2007 は ISIC Rev.4 に準拠しているが、何桁レベルまで互換性が確保されているのかは不明である。

#### 3. 人口センサス

ブルネイの人口センサスは 10 年ごとに実施されており、直近では 2011 年に実施されたが、結果は 2012 年 2 月時点では公表されていない。前回のセンサスは 2001 年である。

#### 4. 地域別・産業別 GDP 入手可能性

##### 4.1 国レベル

ブルネイの GDP は、国レベルでは、以下のような産業部門別で発表されている。

表1 ブルネイの National Level での産業別 GDP の分類

|                                      |
|--------------------------------------|
| Agriculture, Forestry and Fishery    |
| Industrial Sector                    |
| Mining                               |
| Manufacturing                        |
| Construction                         |
| Electricity & Water                  |
| Services Sector                      |
| Transport and Communication          |
| Trade                                |
| Finance                              |
| Real Estate & Ownership of Dwellings |
| Private Services                     |
| Government Services                  |

(出所) Department of Economic Planning and Development ホームページ

## 5. 経済地理データ作成の手順と課題

ブルネイの場合、GSM のデータとしては国レベルでの産業別 GDP が分かれば良いことになる。上記の国レベルの GDP で、農林漁業/鉱業/製造業/サービス業に分割することが出来る。このうち、製造業を分割するには追加的なデータが必要となる。Economic Census が 2002, 2007 年、Quarterly Survey of Businesses が 2005 年以降実施されているので、入手できれば、こうしたデータを用いて部門分割を行うことが出来る。また、品目別輸出額を参考にする方法も考えられる。

## 6. 関連統計ソース

Department of Economic Planning and Development (JPKE) ウェブサイト

(<http://www.depd.gov.bn/productservice.html>, 2012 年 2 月 23 日アクセス)

平成 21 年度 東アジア大での産業統計国際比較データ整備事業調査報告書、(財) 国際開発センター